

(埼玉県・越生町)選挙管理委員会マニフェスト・シート

選挙期日:2011/4/10

選挙名:埼玉県議会議員選挙

■目標設定・活動計画、自己評価

事務分類	目標設定・活動計画				自己評価	
	取組内容	目標	期待される効果	目標を達成するための具体的活動	結果	所見
1 広報・啓発	懸垂幕・横断幕・啓発看板の見直し	懸垂幕・横断幕に頼らない啓発	経費の削減 経費削減分を他の啓発手段に活用	独自に啓発物品を作成	○懸垂幕は作成しなかった。 ・町内全世帯に、お知らせ配布 ・広報掲載 ・他の啓発用品を作成し、主要施設の窓口等に配置	○結果的に県内トップの投票率 ・直接的に選挙人が手に取れるものを配布した方が、効果があると思われる。
2 投票	投票所の数・場所・従事者数の見直し	前回の統一地方選時と比べ、事務従事者数を各投票所1名削減	事務従事者に要する経費の削減	選挙人の多い投票所に投票用紙交付機を導入 事務手続きを熟知していただくため、事務従事者説明会を開催 事務処理要領の内容の見直し	○期日前投票システム及び投票用紙交付機(1台)導入 ○投票所に職員以外の学生を試験的に配置 ○各投票所の事務従事者を、前回より1名ずつ削減	○期日前投票期間中の集計作業及び当日の事務従事者の負担軽減 ・事務従事者について、現状の人数で特段支障なく執行できた。 ・更なる適正化に向け、検討を継続していきたい。
3 開票	目標時間の設定	45分で確定票(20:45~21:30)	開票事務従事者の負担軽減 住民への開票結果の迅速な報告	事前の事務従事者説明会で目標時間を発表 開票所レイアウトの見直し 有効・無効票例を従事者に配布	○目標時間を従事者に公表 ○開票所レイアウトの変更 ○有効票の例を作成 ・目標時間45分を上回る40分で確定が出せた。	○40分で確定票 ・事務従事者も段階的に帰宅させるなどしたため、負担軽減及び経費削減が図れた。 ・反省点もあり次回は更なる効率化を図りたい。
	中間発表の廃止	開票時間を短縮し、設定されている中間発表時間前に確定票(実質的に廃止)	票の流れを調整するなどの余計な手間が省ける。それにより、開票時間も短縮できる。	開票時間の短縮(開票所レイアウトの見直し) (有効・無効票例を従事者に配布)	○中間発表前に確定票をだしたことにより、結果的に廃止できた。	・中間発表による票の調整等余計な手間を省き、中間発表前に確定を出すことができた。 ・完全に廃止するには、県及び報道機関の協力が不可欠。

■上記以外の目標設定・活動計画、自己評価

事務分類	目標設定・活動計画				自己評価	
	取組内容	目標	期待される効果	目標を達成するための具体的活動	結果	所見
1						
2						
3						